

「軽いノリじゃダメですか？」

漫画 中武士竜



18歳選挙

国に届け

18歳選挙、始まります。
日本には
若い力が必要です。

自民党



選挙なんでもQ&A

(参考: 総務省HP)

Q なぜ、いま“18歳選挙権”なのですか？

A 18歳、19歳をはじめとする、若者の力を社会や政治が必要としているからです。

少子高齢化、人口減少社会を迎えた日本において、若い世代がより早く選挙権を持つことで、社会の担い手であるという意識を持っていたき、主体的に政治にかかわる若者が増えてほしいと願っています。世界的にみても18歳までに選挙権が認められている国は全体の92%であり、今回の引き下げは世界の流れに沿ったものといえるでしょう(図参照)。

各国の選挙権年齢(抜粋)

25歳	アラブ首長国連邦
21歳	オマーン、クウェート、シンガポール、マレーシアなど
20歳	カメルーン、日本(満18歳に引き下げ予定)など
19歳	韓国
18歳	米国、英国、イタリア、オーストラリア、カナダ、ドイツ、フランス、ロシアなど
17歳	東ティモールなど
16歳	アルゼンチン、オーストリア、キューバ、ブラジルなど

※国立国会図書館調べ(平成26年)

Q 投票日に投票場所へ行けないときは、どうしたらいいですか？

A 投票日に仕事や旅行、レジャー、冠婚葬祭などの用事がある場合、期日前投票ができます。

投票できる期間は、選挙期日の公示日の翌日から投票日の前日までの間(土日もOK)で、原則として午前8時30分から午後8時まで可能。投票所は役所などに設けられます。

Q 高校生が選挙運動してもいいですか？

A もちろん、満18歳になればOKです。ただ、満18歳未満の人の選挙運動はNGです。

公示日・告示日に立候補の届け出がされた時から投票日の前日まで、友人や知人に直接または電話で投票や応援を依頼することができます。選挙運動メッセージをブログに書き込んだりSNSなどで広めること、選挙運動のようすを動画サイトに投稿することも可能です。ただし、電子メールを利用した運動は候補者や政党などに限られています。

こんなリーダーが戦後ニッポンを率いてきた！

個性派ぞろいの自民党の総理・総裁たち



岸 信介 第3代総裁
NOBUSUKE KISHI

安倍首相の祖父。不平等だった日米安保条約の全面改定を激しい反対運動をはねのけ達成、今日のわが国の安全と繁栄の基礎を築いた。最低賃金制度導入や「国民皆保険」への道を開くなど功績は多い。



田 中 角 栄 第6代総裁
KAKUEI TANAKA

全国を高速道路や新幹線で結び、地方を工業化させるという「日本列島改造論」を掲げて総裁に当選。日中国交正常化を果たす。エリートではない経歴から「今太閤」と呼ばれ、多くの国民に親しまれた。



中 曽 根 康 弘 第11代総裁
YASUHIRO NAKASONE

「戦後政治の総決算」をキャッチフレーズに、国鉄、電電公社、専売公社(それぞれ現在はJR、NTT、JTB)の民営化を実現。アメリカのレーガン大統領と「ロン・ヤス」と呼び合う親密な関係を築いた。



小 泉 純 一郎 第20代総裁
JUNICHIRO KOIZUMI

「郵政民営化こそ改革の本丸」と衆議院を解散。マスコミが「小泉劇場」と名づけた選挙スタイルで自民党を大勝に導く。派閥人事の一掃や北朝鮮への電撃訪問など、果敢な行動力が持ち味だった。



安倍 晋三 第21代、第25代総裁
SHINZO ABE

第一次安倍内閣では、「戦後レジームからの脱却」をスローガンに教育改革などに成果をあげる。5年後に総理・総裁に再び就任。デフレに沈んでいた日本経済を「アベノミクス」で浮上させ、さらに「一億総活躍社会」を実現するべく取り組んでいる。2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催へと導く。

最近話題の"18歳選挙権"の導入。若者と政治の距離が縮まるかどうか、注目されています。そこで、17歳から20歳の男女に、政治の世界で若手とされる国会議員に素朴なギモンをぶつけてもらいました。
——司会、コーディネーターは辻清人衆議院議員です。



辻 清人 (36歳)
青年局長・国際局長

学生時代は「経験」が大切

今日はざっくばらんな感じで行きましょう。

国会議員になるような人は、学生時代、勉強ばかりしてたようなイメージがあるのですが、**大学生生活**はどうでしたか。



小林 史明 (32歳)
青年局学生部長
ネットメディア局長

私は野球部に入ってたんですが、一方で高校卒業と同時に**髪を金色に染めてパーテナー**などのアルバイトも経験しました。そんななかで多くの気づきがあり、将来のキャリアの選択の参考になりましたね。



牧原 秀樹 (44歳)
副幹事長・青年局長

私は、黒髪でしたが(笑)。1年のときトイレ掃除など**55種類のアルバイト**を経験、2年はテニスの大学の代表になれるよう頑張りました。3年秋に司法試験の勉強に挑戦、4年のとき合格することができました。

すごいバイタリティですね。僕は来年留学をしたいと考えているので、参考になります。



酒井 健さん (19歳)
都内大学生

休みがあったら勉強したい!?

次は、社会人3年目の伊藤さん。

国会議員ってお休みはあるんでしょうか？
1週間の休暇を取ったら何がしたいですか？



伊藤 優さん

国会議員に決まった休みはありません。私はこれまで1日も休んだことがありませんが、半分は家にいて料理をしたり寝たり、半分は温泉でもいい、普通のごことがしたいです。



宮川 典子

1週間あったら、何かを勉強することに使いたいですね。学生のとき勉強しておけばよかったと思うことが多々あります。



小林 史明

私もそう思うことがあります。でも仕事もあるし、何から始めればいいのかもわからないので踏みとどまっている状態ですが。



伊藤 優さん (20歳)
都市部会社員

ずっと働いてきた人が休みをとって、関心を持ったことをもう1回勉強して次のステップに進む。そんな生き方の**選択技がある社会**を政治の側からつくっていきたいと思います。



小林 史明

なぜ若者は選挙に行くべきか

今月高校を卒業し大学に進学する大山さん。

「私が一人選挙に行ったらって、変わるわけではないので、**選挙に行く意味**はないんじゃないか」と言う人がいます。



大山莉々さん (18歳)
今春から大学生



U-20世代が 自民党若手議員に インタビュー

政治って、選挙って何？ 私たちの将来に 関係あるんですか？



大沼みずほ (37歳)
女性局長代理
ネットメディア局長

私が3年前に初当選したときの得票数は約27万票ですが、相手候補と接戦でした。でも世代ごとの投票結果を調べてみると、20代、30代では圧倒的に私への支持が多かった。この事実は、新人議員の私に「**若い世代のための政策**をしなければ」という気持ちにさせました。



宮川 典子 (36歳)
女性局長代理
青年局長

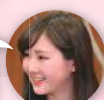
投票する側からだけ見れば、自分の一票は投票総数の何十万分の一、何百万分の一ということになります。一方で候補者がいて、その人たちは**一票一票を獲得**するために必死で戦っている。ですから、誰が投票してくれたかだけでなく、普段の街頭活動や集会で各世代の人々がどのように反応してくれているか、政治家はしっかり見ています。**若い世代が一票に託す想い**が届かないなんて、そんなことは絶対にありません。信頼してぜひ投票に行ってください。



小泉進次郎 (34歳)
農林部会長
元青年局長

「私に一票を預けてください」と胸をはって言える活動を続けなきゃいけない。

わかりました。私たちにも選挙権が与えられる歴史的な機会ですので、必ず行きます。



大山莉々さん

そもそも政治の必要性って何？

この春高校を卒業し、
将来ご両親が経営する農家を継ぐ加藤さん。



加藤 秀明さん (17歳)
農業後継者

僕はまだ政治家の方が何をやっているのか、くわしく知りません。**政治って必要**なんだろうが。



大沼みずほ

難しい質問ですね(笑)。政治のもっとも重要な役割のひとつは、国民のみなさんから集めた貴重な税金をどうやって**上手に配分**するかを決めることだと思います。道路や橋など生活に必要なインフラをつくる費用、障がい者や高齢者、ひとり親家庭の支援、国の安全を守る自衛隊の費用など、必要としている配分先はさまざまあります。



小泉進次郎

加藤さんが目指す農業分野でいうと、国民が飢えないようにするため**日本の農業を守り、強くすることも政治の役割**です。私たちが食べている牛や豚などのエサは海外のトウモロコシなどに依存している。国産牛・豚・地鶏と言いつつ、海外のエサがないとやっていけない状況を改善していくことも政治の役割です。



牧原 秀樹

そもそも政治って、政治家だけがやっている特別なことじゃなく、職場でも学校でも行われています。複数の人間がいて**それぞれに要望や意見**がある場合、まとめる人がいないと大変ですね。その人を中心に**ルール**をつくる。もちろん国会議員の場合、調整役を担うだけでなく**リーダーシップ**を発揮して、これから進むべき外交や経済政策などを国民のみなさんに示すことが重要になります。

農業、経済、奨学金、保育園...

もう少し政策に関する話も聞きたいところですが。

TPP (環太平洋経済連携協定) が実施されると日本の農業がダメになると聞きますが大丈夫でしょうか？



加藤 秀明さん

日本の「**農業**」と「**食**」の力は、農家のみなさんや多くの日本人が考えている以上に大きい。こんなに農業に適した環境に恵まれ、**ブランド力**のある農産物を生み出せる技術のある国は世界にありません。この力をもっと生かしていけば、私は**日本**にしか生み出せない**価値**と**魅力**を提供できると**確信**している。



小泉進次郎

地方に住んでいるとアベノミクスの効果が実感できません。これからの景気はどうなりそうですか？



加藤 秀明さん (17歳)
農業後継者

いま日本は**人口減少社会**に入っていて、5年前より約95万人も減りました。当然、モノが売れなくなるし、サービスの提供も少なくなっています。**高齢化**も加速していて、消費拡大という点から見ると三重苦の時代です。にもかかわらず、現状は**アベノミクスが功を奏して**、景気は以前より好転しています。とくに雇用の面では、失業率は大幅に低下、有効求人倍率は過去最高水準。若者の8人に1人が失業中というヨーロッパなどから見たら信じられないような数字です。**後戻りせずにこの勢いを維持**し、今後どうやって地方に景気の波を波及させていくか、いま抜本的な対策を練っています。

僕はいまアルバイトを2つかけもちしています。留学費用もあり、といって**奨学金**に頼ってばかりだと、卒業してから返すのが大変です。



酒井 健さん

私も学生時代、奨学金のお世話になって助かった経験があるので、その切実な気持ちはよくわかります。現在、政府では、返済の必要がない**給付型の奨学金**を拡充する方向で検討を進めていて、同時に**貸与型**のほうも学生のみなさんの頑張りしだい**返済を免除したり減額したり**、また卒業後の所得に応じた返済額にできるよう、**制度変更**を考えているところです。

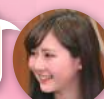
結婚してからも、**子育てと仕事**が**両立**できるのか、不安になるのですが。



伊藤 優さん

ここは子育て真っただ中の私の出番でしょうか(笑)。いまちょうど**保育園不足の問題**がクローズアップされていますが、少子化といわれるなかでも、じつは保育園の数や乳幼児の受け入れ可能な数はずっと増え続けてるんです。ただ、出産後も働きたいというお母さんがそれ以上に増え、とくに費用が安く設備が充実している認可保育園に希望が集中するため、いわゆる**待機児童**の問題が起きているわけですね。**若いママやパパが安心して預けられるように全力を尽くします**。

たくさんの政党があり、候補者がいるなかで、どういう基準で選ぶのがいいでしょうか。



大山莉々さん

わかりやすい主張をすることは大事だけど、面白いことを言ったり、**甘いことを言うだけでは無責任**ですね。むしろ**厳しいことを正直に言う候補者**に注目してもらいたいですね。

投票したいという政党や候補者がいなくても、**ネットで調べてみて**、少しでも共感する点を見つけて**選挙に行ってほしい**。1回でも投票すれば、それをきっかけに政治が身近に感じられるようになります。こうした一票って、政治家にとってみなさんからの手紙、**メッセージなんです**。自分に投票する人が増えたら、応援や期待の想いが伝わるし、減ればまだまだ努力不足という厳しいメッセージ。名前を書かず白票だっていい。皆さんの想いを伝えに、ぜひ投票に行ってください。

※この座談会は平成28年3月28日に自民党本部で行われました。

After the round-table talk

座談会終了後には全員で記念撮影。この日参加してくれた若者たちから「政治がぐっと身近に感じられるようになりました」などのホッとする感想をいただきました。

